

～消費が世界を救う～

参加無料

12.14(木)
13:30～16:00

定員：50名

会場：メディアシップ
日報ホール
新潟市中央区万代3丁目1番1号
新潟メディアシップ2階

事業活動における社会貢献の実現のために

「消費者志向経営」とは、従業員や取引先、地域住民等すべての生活者である「消費者」と「事業者」が共創・協働しながら、消費者よし・事業者よし・社会よし・従業員よし・地球よし・未来よしの「六方よし」を目指す経営のことです。

事業活動における社会貢献を持続的なかたちで実現していくために、さまざまな分野での先進的な取り組みをご報告いただき、参加者の皆様との対話を通じて深める場を企画いたしました。事業者の方も、消費者の方も、どうぞお気軽にご参加ください。

プログラム

第1部：各事業者の取り組み報告

第2部：意見交換・質疑応答

取り組み報告の皆様

カルビー株式会社
マーケティング本部ブランド戦略室
リサーチ&ストラテジーチーム
課長 藤東亮輔 氏

粟島の特産品である大豆「一人娘」を用いて新商品を開発・生産。畑自体に価値を見出し、栽培の過程を現地での農業体験ツアーという新しい価値として提供。カルビーファンと粟島住民との交流をつくり、島の活性化や持続可能な農業に貢献しながら、思いが込められた商品生産を行っている。



「2023年新潟SDGsアワード」
大賞受賞

NPO法人アジアクラフトリンク
事務局長 大場寛之 氏

ミャンマーの原料と地域産品を活かし、日本から技術的な支援を行うことを通じて、ミャンマーの人達の生活向上や環境づくりを実現している。日本の事業者や消費者が共感して購入することで現地の人々の収益と育成につながり、持続的な循環が生まれている。

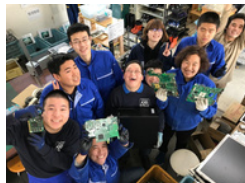
「2023年新潟SDGsアワード」
経済部門・奨励賞受賞



日本基板ネットワーク
事務局 鈴木暁大 氏

主にパソコンを中心とした使用済み小型家電を解体分別してリサイクルを行っている全国の障がい者就労支援施設が形成するネットワーク。

新潟県発祥の事業が障がい者の収入確保や自立にも寄与している。
「2023年新潟SDGsアワード」
環境部門・優秀賞
「第6回ジャパンSDGsアワード」
特別賞受賞



第四北越銀行総合企画部
調査役 佐藤慧介 氏

新潟県を事業基盤とする金融機関として、地域が抱える環境・社会課題の解決を通じて、地域社会の持続的な発展に向けて様々な取り組みや支援を展開している。

※新潟SDGsアワードとは、新潟県内の企業、団体、個人によるSDGs関連の取り組みを促進するため、その取り組みを審査し、内容に応じて表彰するものです。

主催：新潟県 企画・運営 適格消費者団体NPO法人消費生活ネットワーク新潟
後援：一般社団法人 地域創生プラットフォームSDGsにいがた

第2回 消費者志向経営普及啓発セミナー申込み

申込み締切：12月12日（火）



スマートフォンで 右のQRコード を読み取り、
Googleフォームからお申込ください。



もしくは 消費生活ネットワーク新潟のWebサイト
(<http://www.network-niigata.org/>) から
Googleフォームよりお申込みください。

※Googleフォームからの申込完了後、ご記入のメールアドレスに自動返信いたします。

受付完了メールが届かない場合は、メールアドレスが違っている場合がありますので、再度お申込みください。

※定員になり次第締切りいたします。

FAXでの申込

FAX: 0 2 5 - 3 8 4 - 4 0 2 2

お名前	
電話番号 (ハイフンなしで ご記入ください)	
所属団体	

※ご提供いただきました個人情報は今回のセミナー以外には使用いたしません。

問合せ先 適格消費者団体 NPO法人 消費生活ネットワーク新潟

TEL : 025-384-4021 FAX : 025-384-4022 (月・水・金 10:00~15:00)

メールアドレス ssnetwk@axel.ocn.ne.jp